

# ハイリスク薬に関する ヒヤリ・ハット事例

ヒヤリ・ハット事例のうち、安全管理が必要な医薬品（ハイリスク薬）が1,226回報告されています。

このうち、調剤に関する事例の医薬品は1,083回、疑義照会に関する事例の医薬品は143回報告されています。（集計期間：2011年1月1日～2011年12月31日）

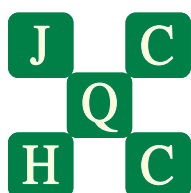
主なハイリスク薬の販売名及び治療領域は下表の通りです。

（報告回数上位）

調 剤		疑 義 照 会	
販 売 名	治 療 領 域	販 売 名	治 療 領 域
ワーファリン錠1mg	血液凝固阻止剤	ワーファリン錠1mg	血液凝固阻止剤
アマリール1mg錠	糖尿病用剤	アクトス錠15	糖尿病用剤
デパス錠0.5mg	精神神経用剤	ブレドニン錠5mg	免疫抑制剤
ブレドニン錠5mg	免疫抑制剤	アマリール1mg錠	糖尿病用剤
デパケンR錠200	抗てんかん剤	アマリール3mg錠	糖尿病用剤
メトグルコ錠250mg	糖尿病用剤	ノボリンR注フレックスペン	膵臓ホルモン剤
ノボラピッド30ミックス注フレックスペン	膵臓ホルモン剤	グリメピリド錠1mg「興和テバ」	糖尿病用剤
ブレドニゾロン錠5mg（旭化成）	免疫抑制剤	スターシス錠90mg	糖尿病用剤
テオドール錠100mg	テオフィリン製剤	ネシーナ錠25mg	糖尿病用剤
ブレドニゾロン錠1mg（旭化成）	免疫抑制剤		

注）外用剤を除く。外用剤のうち、報告回数が多かったものは、血液凝固阻止剤のヒルドイドソフト軟膏0.3%とヒルドイドローション0.3%である。

※薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成23年年報」P145図表3-5、P153図表3-10を改変



公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部  
薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル  
電話：03-5217-0281(直通) F A X：03-5217-0253(直通)  
<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqhc.or.jp/>